

てがたんレポート Vol.1 No.5 (2004年8月)

★観察コース：

鳥の博物館正門スタート→鳥博前田んぼ→水の館前→ミニ手賀沼→
噴水広場前→手賀沼遊歩道（じゃぶじゃぶ池近く）

★観察日時/天気：2004年8月14日（土）10:00～11:45/晴れ

★参加人数：7人

★観察案内と記録：

- ・友の会観察ボランティア：小泉さん、染谷さん、中野さん
- ・鳥博：斉藤

今回のテーマ
・カルガモの換羽の観察
・アブラゼミの鳴き姿を観察

観察記録—みんなで観察した生き物リスト—

【両生類】アマガエル、ウシガエ（オタマジャクシ）

【魚類】メダカ、ヨシノボリ的一种、コイ（ミニ手賀沼）

【鳥類】

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、チュウサギ、マガモ、カルガモ、オオバン、キジバト、
コゲラ、ツバメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、オオヨシキリ、スズメ、ムクドリ、ハ
シボソガラス、ハシブトガラス

*飼育鳥の野生化や家禽

カナダガン、コブハクチョウ、アヒル（野生種はマガモ）、ドバト（野生種はカワラバト）

【観察した虫】

（チョウやガの仲間）キアゲハ、アゲハ、アオスジアゲハ、ヤマトシジミ、イチモンジセ
セリ、オオスカシバ、モンクロシャチホコ

（バッタ・コオロギ類）コバネイナゴ、トノサマバッタ、クルマバッタモドキ、オンブバッ
タ、エンマコオロギ、タンポコオロギ、カンタン

（トンボの仲間）

アジアイトトンボ、コオニヤンマ、オオシオカラトンボ、シオカラトンボ、ノシメトンボ、
コシアキトンボ

（ゼミの仲間）アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクポウシ

（カブトムシの仲間）ドウガネブイブイ

（カマキリの仲間）チョウセンカマキリ

【観察したクモ】

ナガコガネグモ、ジョロウグモ、アシナガグモ

【観察したエビの仲間】アメリカザリガニ、ヌマエビ

【その他の動物】チスイビル（環形動物）

【観察した花】

コヒルガオ、ヘクソカズラ、ヤマノイモ、ツククサ、トキワハゼ、マコモ、イヌホオズキ、サルス
ベリ（植栽）、アベリア（植栽）

* 観察の時、話題になった生き物をとりあげました

* リストの生き物の名前は順不同です

8月の観察アルバム



ミニ手賀沼のコシアキトンボみが
なわばり内を見回っていました



用水路にはメダカの群れが
泳いでいました



腹の節の先っぽの水色がきれいな
アジアイトトンボ



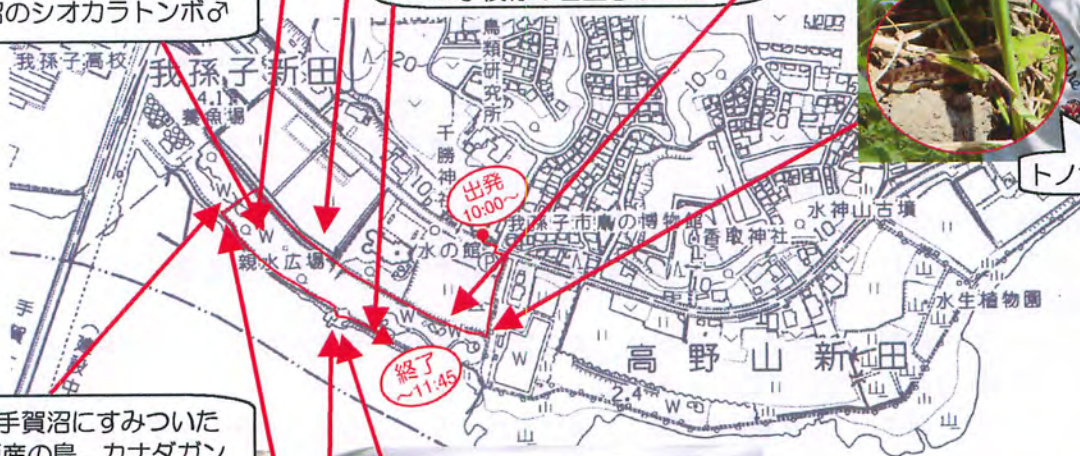
ミニ手賀沼のシオカラトンボ



クルマバッタモドキは背中
のX字模様が目立ちました



トノサマバッタのメス



4年前から手賀沼にすみついた
アメリカ原産の鳥、カナダガン



カルガモの抜けた風切羽の後に
新しい羽毛が生え始めてます

近づくと体を振って巣を揺らす
ナガコガネグモ



アブラゼミの額には
ルビー色の単眼三つ
(遊歩道のいたるところで鳴き
音量では一番目立ってました)



コバクチョウの換羽の
あとが・・・